

『リニア中央新幹線を考える学習会』に向けビラ配布

来月2月6日に「中津川にぎわいプラザ」で開催される『リニア中央新幹線を考える学習会』（主催：東濃・リニアを考える会）を成功させるため中津川で呼びかけビラの配布が行われました。

ビラ配布は、「十日市」で賑わう1月10日に、「東濃・リニアを考える会」が行いました。考える会の方々とともに、東海労名古屋地本からも、多くの組合員・OBが参加してきました。当日は手が震えるような寒さの中で2000枚のビラを配りました。ビラを受け取る人の中には「私も反対だ」「集会に行く」と話す人もいました。



JR東海が単独事業としてリニア中央新幹線の建設計画を発表して以来、実現への期待が各界に広がり始め、国民の間でも夢の乗り物が実現しそうだと期待論が出始めています。

しかし、リニア計画には、考えるべき多くの課題があります。JR東海の財政的問題、南アルプスという大断層地帯にトンネルを掘るという危険性、自然破壊、電磁波と生体との関係、エネルギー需要、地域の活性化などで、多面的な情報をもとに、議論すべき時期と私たちは考えます。



結集しよう！考えよう！

『リニア中央新幹線を考える学習会』

開催日時：2011年2月6日 13時から

場所：中津川にぎわいプラザ